

7 子どもの心のケア推進事業

東日本大震災により様々な体験をした子どもたちの心のケアを行うために、子どもたちが表す様々な精神症状や心の問題について、地域の関係機関と連携しながら充実した医療的支援を行うため、子ども総合センター附属診療所における児童精神科医療体制の強化を図っている。

また、保育士や教員など子どものメンタルヘルスに関わる支援者の対応力向上を図ることを目的とし、地域の状況の経年的変化に沿って内容を調整しながらコンサルテーションや事例検討会、研修会などを実施している。

(1) 子どもの心のケア体制強化事業

① クリニック対応医師の委嘱

クリニックの診療体制強化のために児童精神科医 3 名(年間 101 回)を外部委嘱した。

② 「りんくるみやぎ」スタッフ会議への参加

③ 「心のサポート班事例検討会」における助言

④ 子ども・若者支援地域協議会への参加

(2) 子どもの心のケア研修事業

保育士、教員、保健師等の子どものメンタルヘルスに関わる支援者を対象に、子どもの心のケアに関する研修会や対応困難な親子への関わりを学ぶ研修会を実施した。

○ 実施状況

①保育所等関係者研修会

支援者が子どもへの効果的な支援の在り方や関わり方、また、自らのメンタルヘルスケアについて学ぶことで、対応力向上の一助となることを目的として実施した。

講 義「気になる子と保護者の理解」、座談会

実施日・会場	講 師
令和 7 年 8 月 21 日(木) まなウェルみやぎ 受講者 20 人	東北学院大学 教授 平野 幹雄 氏
令和 7 年 9 月 10 日(水) 大崎合同庁舎 受講者 12 人	東北福祉大学 講師 柴田 理瑛 氏
令和 7 年 10 月 8 日(水) 石巻合同庁舎 受講者 24 人	宮城学院女子大学 名誉教授 足立 智昭 氏

②児童精神科医による対応困難な親子に関する研修会

対応困難な親子への理解を深め、支援者に必要とされる視点や関わり方について考える機会とし、また、支援者自らのメンタルヘルスケアの一助となることを目的として実施した。

実施日・会場	内 容 ・ 講 師
令和7年12月18日(木) まなウェルみやぎ 受講者 9人	講話及び座談会 「大人の精神障害について」 講師 宮城県子ども総合センター附属診療所 児童精神科医師 鈴木 勝昭

③虐待から子どもを守るための研修会（児童虐待対応職員研修会）

子どもが意見を表明しやすい社会の実現が具体化される中で、児童虐待対応の中での実践における課題や改善策などを共有し、子どもの最善の利益を重んじた児童虐待対応力の向上を目的として実施した。

実施日・会場	内 容 ・ 講 師
令和7年12月23日(火) まなウェルみやぎ 受講者 52人	講義・演習 「子どもの意見表明の実践と課題」 ～子どもの意見を尊重するとは～ 講師 社会福祉法人博萌会子どもの虹情報研修センター センター長 増沢 高 氏

④アートセラピー研修会

アートセラピーを介して、子どものメンタルヘルスに関わる支援者の対応力の向上を図り、子どもの心身の健康に資することを目的として実施した。

実施日・会場	内 容 ・ 講 師
令和7年12月18日(木) まなウェルみやぎ 第1・第2研修室 受講者 39人	講義・演習 「こどもの感性を開き、おとなも共に楽しむアートワークセラピー」 講師：特定非営利活動法人 子ども未来研究所 アートワークセラピスト 中島 ゆき子 氏

⑤子どもの愛着形成について考える研修会

愛着形成において課題を抱える子どもの心をよりよく育むため、子どものメンタルヘルスに関わる支援者の対応力の向上を図ることを目的として実施した。

実施日・会場	内 容 ・ 講 師
令和7年6月23日(月) まなウェルみやぎ 受講者 85人	講義・演習 「愛着（アタッチメント）形成の不全の理解とその支援」 講師 東北大学 名誉教授 AFL 発達支援研究所 代表 本郷 一夫 氏

⑥子どもの心の回復力を育てる研修会

傷つきながらも、その経験をしなやかに受け止めて立ち直る心（レジリエンス）を育てる支援について学ぶことを目的として実施した。

実施日・会場	内 容 ・ 講 師
令和8年1月21日(水) まなウェルみやぎ 受講者 54人	講義・演習 「子どもの心の回復力（レジリエンス）を育むために」 講師 東北大学 名誉教授 AFL 発達支援研究所 代表 本郷 一夫 氏

⑦子どものための心理的応急処置（子どものための PFA）研修

危機的状況において子どもが示す一般的な反応を理解するとともに、ストレスを抱えた子どもとのコミュニケーションの方法など、子どものための P F A の基本や、必要な支援について学ぶことを目的として実施した。

ア：紹介研修

実施日・会場	内 容 ・ 講 師
令和7年7月3日(木) オンライン研修 受講者 74人	講義 「子どものための PFA とは」 「危機的状況にいる子どもが示す反応について」 講師 公益社団法人 宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター長 福地 成 氏

イ：1日研修

実施日・会場	内 容 ・ 講 師
令和7年9月18日(木) まなウェルみやぎ 受講者 23人	講義 「『子どものためのPFA』とは」 「危機的状況にいる子どもが一般的に示す反応について」 「PFAを必要とする子どもの見極め方とPFAの行動原則」 「ストレスを抱えている子どもとのコミュニケーションの取り方」 講師 公益社団法人 宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター長 福地 成 氏 東北工業大学 客員研究員 猿渡 英代子 氏 一般財団法人 やまとコミュニティホスピタル 光ヶ丘スペルマン病院 地域医療連携室 保健師 尾崎 朱美 氏
令和8年1月29日(木) まなウェルみやぎ 受講者 17人	講義 「『子どものためのPFA』とは」 「危機的状況にいる子どもが一般的に示す反応について」 「PFAを必要とする子どもの見極め方とPFAの行動原則」 「ストレスを抱えている子どもとのコミュニケーションの取り方」 講師 公益社団法人 宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター長 福地 成 氏 一般財団法人 やまとコミュニティホスピタル 光ヶ丘スペルマン病院 保健師 尾崎 朱美 氏 宮城県さわらび学園 技術主査 佐藤 啓直 氏